

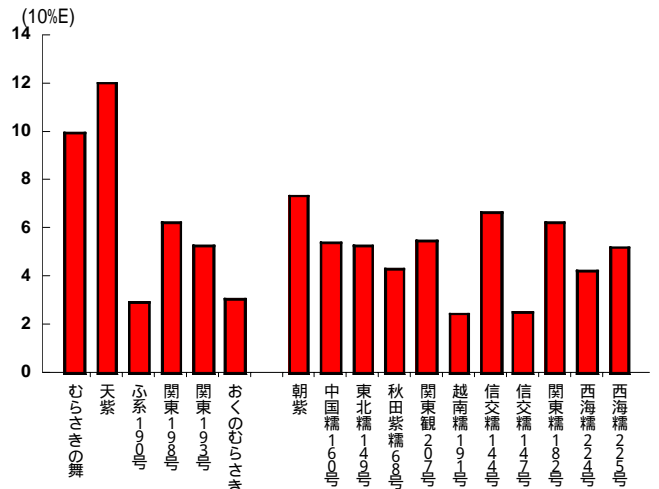
紫黒米「むらさきの舞」を利用した機能性飲料

紫黒米「むらさきの舞」の特性

「むらさきの舞」は、インドネシア・バリ島在来の紫黒稲を母本に兵庫県で育成された紫黒米品種です。2002年9月に品種登録されました。

品質的特性

- ◆ 粳種で、大粒(千粒重24.6g)である。
- ◆ 抽出できるアントシアニン色素量が多い。
- ◆ 抗酸化性が高い。
- ◆ タンパク質含有率が低く、食味も良好である。
- ◆ 色素の主成分はcyanidin-3-*glucosido*である。



紫黒米「むらさきの舞」の色素含有率

「むらさきの舞」を利用した加工食品

「むらさきの舞」の優れた特性が評価され、県下食品メーカーより様々な加工食品が販売されるようになりました。中でもヤエガキF & S(株)が開発した「紫黒米健康酢」は平成17年度全国優良ふるさと食品中央コンクール国産農林産品利用部門において、「農林水産省総合食料局長賞」を受賞しました。



紫黒米健康酢

紫黒米飲料の機能性

被験者32名(男性24名・女性8名)により紫黒米健康酢の飲用試験(25ml/日)を行ったところ試験1か月目から尿中8-oxodGが減少し、血中の抗酸化活性は向上しました。紫黒米健康酢に含まれる米由来のポリフェノールが生体で抗酸化作用を示し、その結果、体内における遺伝子の傷害が抑えられたものと考えられます。

(ヤエガキ発酵技研株式会社)

